

②本日の理事会で審議された内容ですが、2022～2023年度は、当会よりガバナー補佐を輩出となっております。こちらを内山パスト会長に決定いたしました。

③次々年度は、当会 60 周年となります。こちらの実行委員長を伊田パスト会長に決定いたしました事をご報告いたします。ありがとうございます。

④今月のロータリーレートは、\$ 1 = 104 円です。今年も宜しく願います。



入会式

- ◆入会者／
損害保険ジャパン株式会社
さいたま中央支社長 福家 誠司 様
- ◆紹介者／胡 平 会員



福家 誠司 会員 ご挨拶
「仕事は損害保険の営業をしております。保険以外のことについて知る機会もないので、会員のかたにいろいろ教えていただきながら少しでも社会奉仕に役立つようにやっていきたいと思っております。よろしく願います。」

委員長報告

■第3・4 G/IM実行委員 **福田 和子**
インターシテイミーティングは、5月後半に変更になりました。ポリオチャリティーゴルフコンペは、予定通り4月16日(金)プレステージで行われます。大宮西RCは、4組枠なので申し込み順に締め切らせていただきます。お申し込みは、田口 修身 パスト会長（ゴルフ部会部長）まで、早めにお願います。



誕生日祝

- 三浦 隆一 (8日)
- 横溝 一樹 (13日)
- 中村 雅之 (20日)
- 谷口 栄正 (23日)
- 吉田 奉行 (28日)
- 新見 和男 (29日)
- 志保 達郎 (30日)
- 各会員



感染予防を徹底した会場の様子

卓 話

衆議院議員
牧原 秀樹
代議士



最初に、例会当日(1/7)の夕方、1都3県に発出される予定の緊急事態宣言について、政府の要請内容などを話していただきました。

カーボンニュートラルに伴う グリーン成長戦略

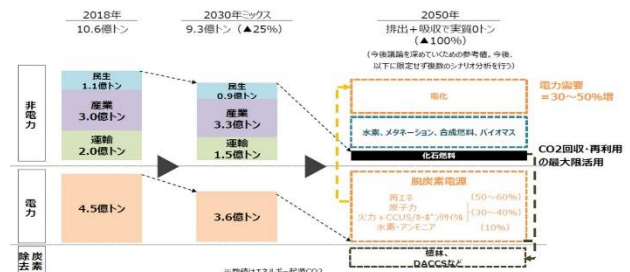
2030年を目標に…パリ協定に基づき、各国が地球温暖化に協力していこうという取り組み
2050年…

- ・クールアース構想=世界全体の温室効果ガス排出量を現状に比べて2050年までに半減
- ・カーボンニュートラル
植物由来のバイオマス燃料を燃焼するとCO2は発生するが、植物は光合成によりCO2を吸収するので、ライフサイクル全体で見るとCO2を増加させず、収支は実質「ゼロ」とみなされる。植林や自然エネルギーの導入などによって実質的に相殺する取り組みも含む。

- 1.電力部門の脱炭素（火力発電が主のためCO2を一番出している）
 - ・再生可能エネルギー…風力発電など最大限導入、蓄電池の利用
 - ・新しいエネルギー…水素技術
 - ・火力発電は必要…燃料アンモニアの使用でCO2の排出を減らせる
 - ・原子力発電…安全を確認のうえ再稼働しているが、減少傾向になる

電化が中心
省エネ・電動化を進めていく方針

2 (2) . 2050年カーボンニュートラルの実現



SDG s
発展していくにあたって持続可能な世界を！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

